

観光立国を先導する世界トップクラスの観光地域づくり セミナーin 知床ねむろ

～EKARI(エカリ) 壮大な自然・野生動物と出会い 酪農と鮭に紡がれた文化を巡る
知床ねむろから観光を考える～

次 第

日 時 令和5年12月1日(金) 15:30～17:30

場 所 総合福祉センタープラット

(一般参加者はWEB参加)

1 開 会

2 観光立国を先導する世界トップクラスの観光地域づくりに向けて

(国土交通省北海道局)

3 基調講演

- ・観光地域づくりにおける連携の重要性

国土交通省国土審議会北海道開発分科会特別委員 矢ヶ崎 紀子 氏
(東京女子大学 副学長 現代教養学部 国際社会学科 教授)

4 事例発表・意見交換(コーディネーター 矢ヶ崎氏)

- ・野付半島でのネイチャーガイドとアドベンチャートラベルへの挑戦

野付半島ネイチャーセンター ガイド 三成 まゆみ 氏

- ・日本遺産で読み解く根室地域の風土

標津町教育委員会 生涯学習課長 小野 哲也 氏

- ・牛を中心にローカルを活かした関係人口創出ビジネス

(有)竹下牧場 代表 竹下 耕介 氏

5 質疑応答・総括(矢ヶ崎氏)

6 閉 会

※ 資 料

資料1 観光立国を先導する世界トップクラスの観光地域づくりに向けて

資料2 観光地域づくりにおける連携の重要性

資料3 野付半島でのネイチャーガイドとアドベンチャートラベルへの挑戦

資料4 日本遺産で読み解く根室地域の風土

資料5 牛を中心にローカルを活かした関係人口創出ビジネス

プロフィール

< 基調講演・コーディネーター >



東京女子大学 副学長 現代教養学部国際社会学科 教授

や が さ き の り こ
矢ヶ崎 紀子氏

羽幌町出身。株式会社住友銀行、株式会社日本総合研究所を経て、九州大学大学院法学府政治学専攻修了。2008年から2年6か月、国土交通省観光庁参事官（観光経済担当）を務める。首都大学東京都市環境学部特任准教授などを経て、2014年より東洋大学国際観光学部准教授、2018年から同教授、2019年から現職。国土交通省国土審議会北海道開発分科会特別委員、同省交通政策審議会観光分科会委員、農林水産省「食と農の景勝地」検討委員会委員をはじめ、数多くの審議会等委員に就任されている。専門分野は観光政策論及び観光産業論。

< 事例発表・意見交換 >



野付半島ネイチャーセンター ガイド

み な り
三 成 まゆみ氏

東京都出身。道東の大自然に魅せられて観光客として12年間通いつめ、2018年に中標津町に移住。野付半島ネイチャーセンターを拠点にしながら、根室バードランドフェスで野鳥ガイドを担当するなど、知床ねむろエリアのネイチャーガイドとして活動。現在も自らの好奇心の対象である野鳥や野生動植物を中心に、お客様と感動を共にするガイドを目指している。



標津町教育委員会 生涯学習課長

お の て つ や
小 野 哲 也氏

東京都八王子市出身。標津町教育委員会生涯学習課長。東京都立大学人文学科史学科卒業後、北海道大学で日本史学や北方文化論を専攻。千歳市教育委員会、厚真町教育委員会を経て標津町教育委員会でポー川史跡自然公園学芸員となる。学芸員としての専攻はアイヌ考古学。令和2年6月認定の日本遺産「鮭の聖地」の物語～根室海峡一万年の道程～の申請書をまとめ、標津町、根室市、別海町、羅臼町の関係機関からなる推進協議会事務局長を務める。



(有)竹下牧場 代表

た け し た こう す け
竹 下 耕 介氏

中標津町出身。1999年1月1日に先代より経営移譲。2008年有限会社竹下牧場設立。2017年地域と生きるゲストハウス開業塾を卒業し、2018年に中標津の町のご真ん中に牛と繋がれる宿、ゲストハウスushiyadoをオープンし代表になる。2019年竹下牧場チーズ工房開設。2022年コワーキングスペースmilk、2023年オフグリッドの一棟貸し宿farm villa takuの運営を開始。